

令和6年4月25日
筑波大学

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞の実施について

1. 趣旨

本学の前身である東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与する。

2. 主なスケジュール

- ・実施要項発表 令和6年4月25日（木）【定例記者会見】
- ・応募期間 令和6年8月19日（月）～ 9月17日（火）
- ・審査 令和6年9月下旬 ～ 10月下旬
- ・受賞者発表 令和6年11月28日（木）【定例記者会見】
- ・表彰式・発表会 令和6年12月21日（土）於：筑波大学

3. 審査と表彰

- (1) 審査委員は、大学教員、附属学校教員及び学外審査委員とする。
- (2) 本学の大学院生が審査協力者として審査・選考を行う。
- (3) 筑波大学にて表彰式・発表会を開催し、「科学の芽」賞受賞者に対する表彰状・記念品の授与、受賞者による発表を実施する。

4. 第18回（2023年度）の応募状況・審査結果

○応募件数

小学生部門	中学生部門	高校生部門	合計
723件	1,195件	292件	2,210件

国内の学校248校及び海外9か国10校の日本人学校等から応募あり

○「科学の芽」賞 受賞者数

小学生部門	中学生部門	高校生部門	合計
9 (0)	7 (1)	1 (1)	17 (2)

※ () 内の数値は、団体による応募で内数

※ その他、奨励賞・努力賞・学校奨励賞等あり

5. 会議スケジュール

- 4月8日（月）学副懇談会
- 4月11日（木）運営会議
- 4月18日（木）教育研究評議会

【添付資料】実施要項、募集チラシ、昨年度の実施報告書

担当：東京キャンパス事務部学校支援課（総務担当）
電話：03-3942-6806

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実施要項

1. 趣旨

筑波大学では、本学の前身である東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与します。

2. 「科学の芽」賞の概要

(1) 対象児童・生徒

国内外の小学校3年～6年、中学校、義務教育学校、高等学校(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援学校(小学部3年～高等部)の個人もしくは団体「小学生部門」、「中学生部門」、「高校生部門」に分けて公募します。

(2) 募集作品

ふしぎだと思うこと
これが科学の芽です
よく観察してたしかめ
そして考えること
これが科学の茎です
そうして最後になぞがとける
これが科学の花です
(朝永振一郎)

- ・この言葉のように、子どもたちが自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめたもので、素直な疑問や発見が書かれた作品であること
- ・様式はレポート用紙A4判 片面10枚以内
- ・自然科学の分野で、この一年間に新しく発見したことをまとめた作品であること
- ・継続研究の場合は、新しい研究成果がわかるように記載すること
- ※両面記入禁止、表紙は枚数に含めない
- ※手書き、PC等による作成のどちらでも可

(3) 応募期間： 令和6年8月19日(月)～9月17日(火) [消印有効]

(4) 応募方法： 附属学校教育局 WEB サイト (<https://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) 内の「科学の芽」賞のページ「申し込みフォーム」より必要事項を入力し出力された表紙(PDF形式)を作品の一番上に貼り、下記住所までご送付下さい。

[送付先] 〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1
筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実行委員会
※応募作品は原則として返却いたしません。
※「科学の芽」賞受賞作品は、WEBサイトに公開します。

附属学校教育局

WEB サイト



(5) 審査方法： 筑波大学教員、同附属学校教員及び後援団体関係者などが審査・選考を行います。
(審査結果発表：令和6年11月下旬 筑波大学 WEB サイトで発表)

(6) 賞・記念品： 受賞者には学長から賞状と記念品を贈呈します。
※その他、奨励賞・努力賞・学校奨励賞等を設けています。
※応募者全員に記念品を贈呈します。

(7) 表彰式・発表会： 令和6年12月21日(土) 於 筑波大学

3. 問い合わせ先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞実行委員会(学校支援課) 電話：03-3942-6806

4. 主催 筑波大学

5. 後援(予定) 時事通信社、日本教育新聞社、共同通信社、内閣府、文部科学省、日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本物理学会、日本物理教育学会、日本化学会、日本生物教育学会、日本地質学会、日本地学教育学会、日本初等理科教育研究会

第19回 朝永振一郎記念

科学の芽賞

募集



ノーベル物理学賞受賞者
朝永振一郎



作品募集

朝永先生の言葉の
ように自然現象の不思議
を発見し、観察・実験して
考えたことをまとめましょう。
素直な疑問や発見が
あるものを募集します。

主催……筑波大学

後援……時事通信社、日本教育新聞社、共同通信社、内閣府、文部科学省、
日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本物理学会、日本物理
教育学会、日本化学会、日本生物教育学会、日本地質学会、日本
地学教育学会、日本初等理科教育研究会

ふしぎだと思うこと
これが**科学の芽**です
よく観察してたしかめ
そして考えること
これが**科学の茎**です
そうして最後になぞがとける
これが**科学の花**です

【応募期間】2024年8月19日～9月17日

応募期間

2024. 8/19 月
→ 9/17 火 [消印有効]

応募資格 小学校3年～6年、中学校、義務教育学校、高等学校（高等専門
学校3年次までを含む）、中等教育学校、特別支援学校（小学部3年～
高等部）の個人もしくは団体
※小学生部門、中学生部門、高校生部門に分けて公募します。

応募方法 附属学校教育局WEBサイト (<https://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) を
ご確認ください。

審査結果発表 2024年11月下旬、筑波大学WEBサイトに掲載

賞・記念品 「科学の芽」賞の受賞者には学長より賞状と記念品を贈呈
※その他、奨励賞・努力賞等があります。
※応募者全員に記念品を贈呈します。

表彰式・発表会 2024年12月21日[土] 於・筑波大学

「科学の芽」賞に
輝いた作品集
発行・筑波大学出版会



筑波大学
University of Tsukuba

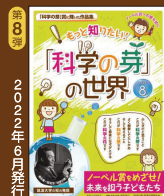
お問い合わせ先 筑波大学「科学の芽」賞実行委員会（学校支援課）

03-3942-6806

E-mail: kagakunome@un.tsukuba.ac.jp

詳しくは、筑波大学WEBサイト（「科学の芽」賞）を参照

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakunome/>



design: SPEECH-BALLOON

令和5年度第18回筑波大学朝永振一郎記念
「科学の芽」賞実施報告書

1. 応募状況

今回の募集については、国内の学校(248校)及び海外の日本人学校等(9カ国、10校)から、全部門合計2,210件(個人1,956件、団体254件)の応募がありました。

応募期間:令和5年8月21日(月)～令和5年9月16日(土)

応募件数

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
国立	366(455)	420(285)	9(4)	795(744)
公立	128(78)	81(310)	215(192)	424(580)
私立	153(353)	670(497)	66(79)	889(929)
海外	76(53)	24(22)	2(0)	102(75)
計	723(939)	1,195(1,114)	292(275)	2,210(2,328)

()内数値は昨年度(第17回目)の応募件数

2. 審査結果

審査にあたっては、審査部会委員として大学教員(11名)及び附属学校教員(26名)に、学外審査員(2名)を加え、本学の大学院生(16名)が審査協力者として、審査・選考を行いました。その結果、**小学生部門 9件、中学生部門 7件、高校生部門 1件**について、優秀と認め「科学の芽」賞を授与することとしました。

この「科学の芽」賞受賞者に対しては、令和5年12月23日(土)に筑波大学において表彰式・発表会を開催し、表彰状・記念品の授与及び受賞者による発表を実施しました。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
「科学の芽」賞	9(0)	7(1)	1(1)	17(2)

()内数値は団体による応募で内数

また、上記「科学の芽」賞の外、奨励賞、努力賞、探究賞、学校奨励賞を授与しました。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
奨励賞	10(0)	7(2)	6(4)	23(6)
努力賞	55(0)	43(3)	19(15)	117(18)
探究賞	0	0	1(1)	1(1)
学校奨励賞	25校			

()内数値は団体による応募で内数

3. 表彰式・発表会

主催者名	筑波大学
名 称	令和5年度第18回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞表彰式・発表会
実施日時	令和5年12月23日（土）12時30分～16時30分
実施場所	筑波大学 大学会館ホール
参加人数	受賞者 21名 付添者 39名 筑波大学学長・副学長 10名 「科学の芽」賞実行委員会実行委員 9名 「科学の芽」賞受賞者OB・OG 3名 筑波大学学内関係者 2名 筑波大学教職員 8名 （計 92名）
概 要	<p>表彰式は、「科学の芽」賞実行委員会副委員長である雷坂浩之附属学校教育局次長の開会の挨拶で始まり、次に永田学長から各受賞者に表彰状の授与と祝辞がありました。続いての発表会では、部門毎に受賞者による発表と質疑応答が行われました。各受賞者は、スクリーンに作品の概要を投影しながら研究の成果を報告し、司会者や副学長などからの質問に身振り手振りを交えて回答をしていました。</p> <p>最後に重田副学長から個別の作品へのコメントを含む全体講評があり、「科学の芽」賞実行委員会委員長である呑海副学長の閉会の挨拶により無事表彰式・発表会は終了しました。</p> <p>その後、特別会議室において、「科学の芽」賞OB・OGによるミニ講演会を催しました。講演では、自身の「科学の芽」賞との関わりに触れながら、現在取り組んでいる研究のお話などがあり、受賞者は真剣に耳を傾けるとともに、活発な質疑応答が行われました。その後は、受賞者を囲んで、学長・副学長・系長、講演者のOB・OG、実行委員会委員が参加した懇談会が行われ、対面開催ならではの和やかで楽しい時間を過ごしました。</p>